

第3回 HIS (Human-oriented Information System) 研究会 開催報告

研究会主査 川野喜一

■開催日時 2017年3月21日(火) 14:00～16:30

■開催場所 青山学院大学 青山キャンパス 総研ビル 15 会議室

■出席者 10名

■開催概要

“「人間中心の情報システム」であるための要件” について参加者で議論し、研究会として学会の理念である“人間中心の情報システム”の仮説要件を創っていく端緒にする。

■討議概要

●議論のたたき台として、学会誌 (Vol. 11, No. 2) に解説論文“「人間中心の情報システム」の要件”(*)をお書きになった伊藤重光様 (BrightWorks 代表、学会常務理事) にご講演いただいた。

[*http://www.issj.net/journal/jissj/Vol11_No2_Open/A2V11N2.pdf](http://www.issj.net/journal/jissj/Vol11_No2_Open/A2V11N2.pdf)

- 1.情報システム変化、2.人間中心でない情報システム、3.人間中心の情報システム
- 4.情報システムのステークホルダー、5.人間中心の情報システムの要件、6.究極の判断基準、
- 7.情報システムは第4ステージへ、8.人間中心の情報システム普及のためにすべきこと

●参加者で下記の質疑 (ディスカッション) を行った

・“人間中心” の概念・意味

基礎情報学の視点、相対的概念であるとの視点、未来 (過去～現在～未来) の視点、oriented/centric/centered? 中心の基準は手段に過ぎず特定の価値基準で判断すべきではない

・人間中心の情報システムの要件

人が本来すべきこと (普遍的なもの) の視点、ニーズとウォンツの観点、システム開発やビジネスの現場に携わる人や個人にもわかり易い要件 他

●今後の進め方

・次回の研究会 (5月22日14時～専修大学神田校舎) でそれぞれが考える“人間中心の情報システムの要件”を持ち寄り、議論を深める。

・研究会としての仮設要件をまとめる。

以上